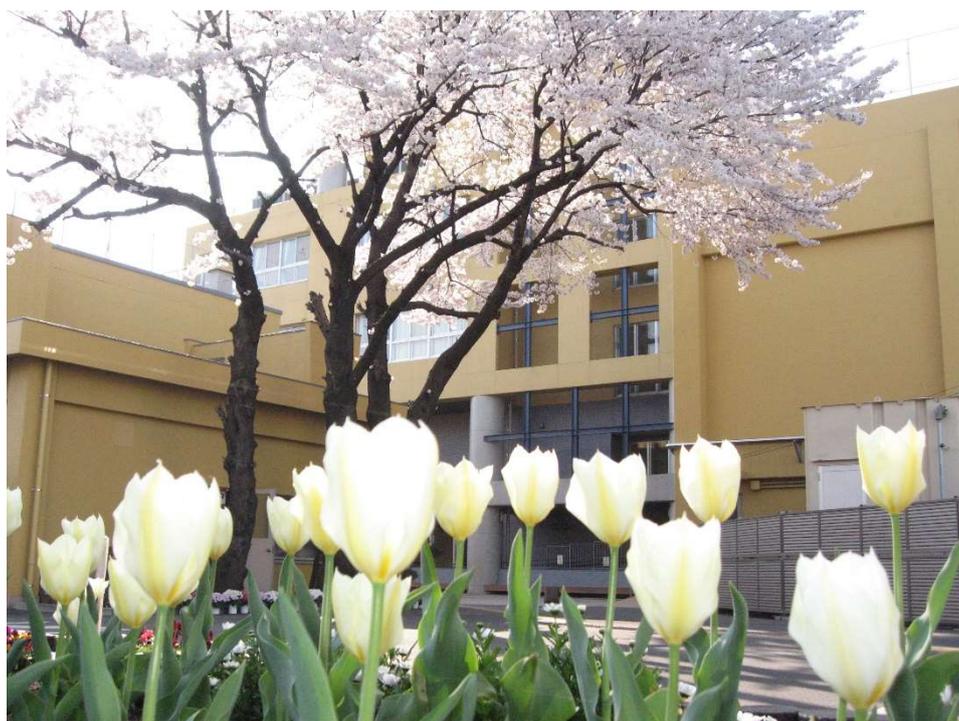


**令和6年度  
全国学力・学習状況調査  
学校の調査結果**



**令和6年12月  
海老名市立東柏ヶ谷小学校**

令和6年度

# 全国学力・学習状況調査について

## 調査の目的

- (1)義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2)学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3)そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

## 調査の対象

国・公・私立学校の小学校第6学年、中学校第3学年 原則として全児童生徒

## 調査内容

### (1)教科に関する調査(国語、算数)

出題範囲は、調査する学年の前学年までに含まれる指導事項を原則とし、出題内容は、それぞれの学年・教科に関し、以下のとおりとする。

- ①身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能 等
- ②知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力 等

調査問題では、上記①と②を一体的に問うこととする。出題形式については、記述式の問題を一定割合で導入する。

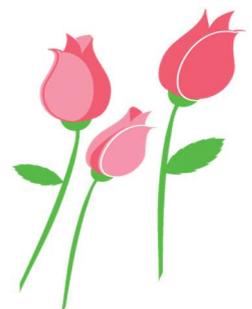
### (2)生活習慣や学習環境等に関する質問調査

児童生徒に対する調査	学校に対する調査
学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査	指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査

## 調査実施日

令和6年4月18日(木)

※児童生徒質問調査について、児童生徒が活用するICT端末等を用いたオンライン方式により実施



# 小学校 国語

## 出題された調査問題の内容（出題の趣旨）

- ・目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討し、自分の考えが伝わるように表現を工夫することができるかどうかをみる。
- ・目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にし、事実と感想、意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかをみる。
- ・登場人物の相互関係や心情を、描写を基にして捉え、人物像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすることや、読書が自分の考えを広げることに役立つと気付くことができるかどうかをみる。

## 本校の調査結果

### ◆比較的できている点

- 日常的に触れる機会の多い漢字を適切に書くことができます。
- 文学的な文章において、登場人物の相互関係や心情について、叙述をもとに捉えることができます。
- 文章の種類や特徴を理解し、読み取ったことに基づいて、自分の考えをまとめることができます。

### ◆課題のある点

- 使い慣れていなかったり、画数が多かったりする漢字を書くことに課題があります。
- 文章や資料からわかることを適切に捉えることに課題があります。

## 今後の具体的な指導改善のポイント

- 日常的に文章を書く機会を増やしたり、音読をしたりして、さまざまな漢字を使ったり、読んだりする機会を増やします。
- 資料を効果的に用いるなど、自分の考えがよりよく伝わるように工夫して表現する場面を増やします。
- 文章や資料から伝わったことを整理して考えたり、表現の工夫に目を向け、その文章のよさに気づいたりできるようにします。

# 小学校 算数

## 出題された調査問題の内容（出題の趣旨）

- ・示された場面を解釈し、数量の関係を捉え、式に表すことができるかどうかをみる。
- ・問題場面の数量の関係に着目し、計算の仕方や計算の結果について考察できるかどうかをみる。
- ・立体図形について、図形を構成する要素やそれらの位置関係に着目し、図形の構成の仕方や図形の性質について考察できるかどうかをみる。
- ・日常生活の問題を解決するために、示された場面を解釈し、異種の二つの量の割合として捉えられる数量の関係について考察できるかどうかをみる。

## 本校の調査結果

### ◆比較的できている点

- 作成途中の直方体の見取図について、辺の位置関係や長さに着目して、作図することができています。
- 円柱の展開図について、側面の底面に接している辺の長さが、底面の周りの長さと同じことを理解して、適切な展開図を選ぶことができています。
- 円グラフから該当する割合を読み取り、正しく数値を書くことができています。

### ◆課題のある点

- 文章の中から正しく情報を読み取り、具体的な場面を想像しながら立式する力に課題があります。
- 整数÷小数の計算に課題があります。1よりも小さい小数で割る場合に商が割られる数よりも大きくなるのが感覚としてとらえにくいいため正答率が低い傾向にあります。
- 自分の考えを説明することに課題があります。問題の意図は理解できていますが、それを自分の言葉で説明することが難しく正答率が低くなる傾向があります。

## 今後の具体的な指導改善のポイント

- 正確に立式し計算することができるように授業を展開していきます。問題文をよく読み、図に表したり表に表したりする作業を大切に、自ら正解を導き出せるような指導を行っていきます。
- ペア活動を取り入れ、自ら納得したり他者に説明したりする機会を多く設定していきます。また、言葉や数、式、図、表、グラフなどを用いて、問題を解決するために見通しをもち、筋道を立てて説明したり論理的に考えたりする場を設定していきます。

# 児童質問紙

## 学習について

### ◆本校のよかったところ

- PC・タブレットなどの ICT 機器に積極的に活用し、友達と考えを共有することや比べること、友達と協力しながら学習を進めることができている児童が多いことがわかります。
- 学級の友達との間で話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気づいたりすることができている児童が多いことがわかります。

### ◆本校の課題と思われるところ

- 課題の解決に向けて、自分で考え進んで取り組んだり、学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめたりする活動が難しいと感じている児童が多いことがわかります。
- 外国語の学習が難しく、苦手と感じている児童が多いことがわかります。
- 学校が休みの日に、自分から学習に取り組む時間が少ない児童が多いことがわかります。

## 生活について

### ◆本校のよかったところ

- 「学校に行くことが楽しいですか」「先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」の問いに対して、「当てはまる」の回答の割合が全国平均と比べると高いです。先生や学校にいる大人と良好な関係を築けていることがうかがえます。
- 「友達関係に満足していますか」「人が困っているときには進んで助けていますか」の問いに対して、「当てはまる」の回答の割合が全国平均と比べると高いです。友達関係が良好で助け合いができている様子がうかがえます。

### ◆本校の課題と思われるところ

- 「自分には、よいところがある」と回答した児童が全国平均よりやや低いです。自分のよさを認め、自信につなげることができている児童が少ないことがわかります。
- 「1日当たりどれぐらいの時間、テレビゲームをしますか」の問いに対して、長時間テレビゲームをする児童の割合が全国平均と比べて高いです。家庭での時間の使い方に課題がうかがえます。
- 「地域や社会をよくするために何かしてみたい」と考える児童の割合が全国平均より低いです。どのような形で行動を起こしたらよいかわからないことからこのような結果となったことが考えられます。

## 今後の具体的な取組について

- 児童一人ひとりのよさが発揮できるような教育活動の展開や自己肯定感を高めていくような言葉かけを大切にしていきます。
- 本校の特色である地域との連携を大切に、人とのかかわりの大切さや楽しさを味わうことができるような教育活動を展開していきます。
- 学習を振り返り、課題を見つけ解決するために、自分の考えをまとめ児童自ら計画を立てて、各教科で学んだことを生かしていくような教育活動を展開していきます。
- 外国語の学習を楽しみと思える児童が増えるように授業の展開を工夫していきます。

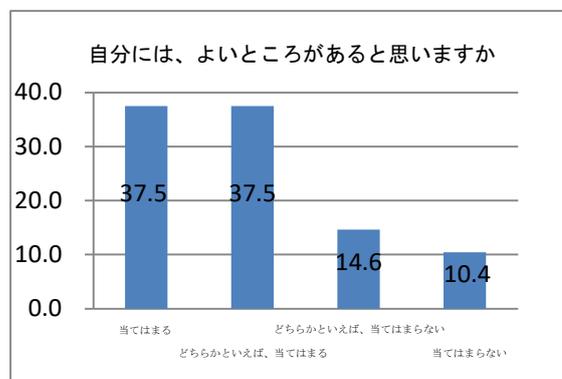
# ご家庭で取り組んでいただきたいこと

令和6年度全国学力・学習状況調査の結果の分析より、「ご家庭で取り組んでいただきたい4つの項目」をまとめました。ぜひ、取り組んでみてください。グラフ(%)は本校の児童質問紙の結果です。

1

## できるようになったことや、がんばっていることを、認め励ます。

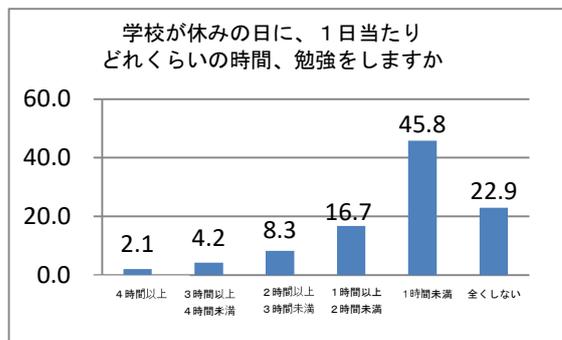
できるようになったことやがんばっていることを認めることで、自己肯定感が高まり、自信をもって行動できるようになります。



2

## 自主学習に積極的に取り組む。

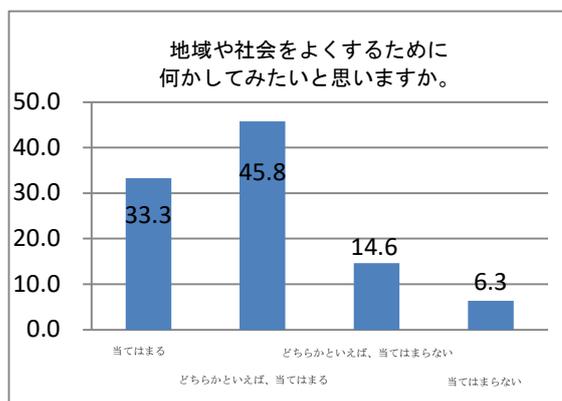
学年が上がると、学習も難しくなります。自分の得意・苦手に合わせて学習計画を立てられるよう、見守ってください。



3

## 地域の行事に積極的に参加する。

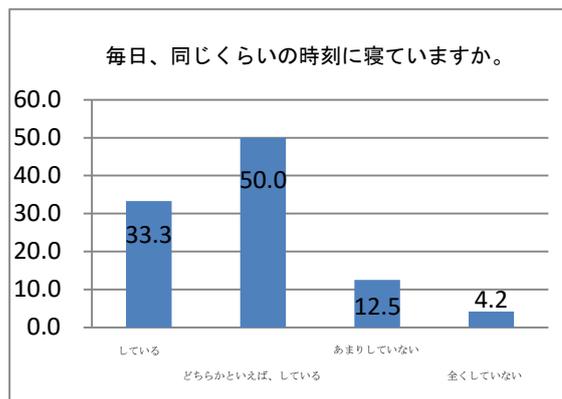
今年度から地域行事の制限が緩和されています。児童の積極的な参加が、地域への愛着や地域の活性化につながります。



4

## 規則正しい睡眠をとる。

毎日決まった時間に眠り、決まった時間に起きましょう。生活のリズムも整い、学習に集中することができます。



## 文部科学省における学習指導の改善・充実に向けての主な取組

### 1. 調査結果を活用した追加分析等

- 令和6年度までの調査の結果を活用した追加分析
- 個票データ等の貸与

### 2. 学習指導要領の着実な実施

- 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
- 授業改善に資する情報提供等(国立教育政策研究所)

### 3. 児童生徒の豊かな心をはぐくむ取組の推進

- 道徳教育や特別活動、体験活動、生徒指導など学校教育活動全体を通じて児童生徒の豊かな心をはぐくむ取組を推進

### 4. GIGA スクール構想の更なる取組の推進

- 自治体・学校への伴奏支援の取組
- 学校の ICT 環境整備の推進
- 校務 DX の推進
- 学校の ICT 環境を活用した取組

### 5. 教師を取り巻く環境整備

- 学校の指導・運営体制の充実
- 教師の育成支援の一体的推進
- 教職員定数の改善や業務支援スタッフの充実に係る支援
- コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な取組の推進

## 海老名市における学習指導の改善・充実に向けての主な取組

**第4期**  
**『えびなっこしあわせプラン』**  
海老名市教育委員会 教育ビジョン

**キーワードは「包摂性」**  
**誰ひとり取り残さない教育**  
**実現をめざします**

『えびなっこしあわせプラン』の多岐にわたる取組

『誰ひとり取り残さない教育』の実現に向けて

①授業改善の実践 ②教育支援体制の充実 ③みんなで取り組む学校づくりの推進

### ＜①授業改善の実践＞

- 「主体的・対話的で深い学び」を追求し、授業改善を継続します
- こどもたちが主体的に学習に取り組むために、よりよい学習計画の在り方についての研究に取り組みます
- 「協働的な学び」の実践を重点として、授業改善の研究に取り組むとともに、「個別最適な学び」の実践も積み重ねます
- 教職員が主体的に学ぶ研修の場の充実を図ります。

【市の結果についての問い合わせ先】  
海老名市教育委員会教育支援課 指導係  
電話 046-235-4919